News of The Japanese Weekend School of New York

BIG APPLE

ニューヨーク補習授業校
発行責任者：校長　櫻井郁男
56 Harrison St. Suite204
New Rochelle, NY 10801 U.S.A.
Tel:(914)636-3770
Fax:(914)636-7476
平成２５年４月２６日　　No. 2



暖かい日差しに春の訪れを感じるこの佳き日に、ニューヨーク補習授業校の入学式を挙行できます喜びを、ご参会した全ての皆様と分かち合いたいと存じます。

さて、日本では生涯のいろいろな節目で「式」をします。式では、その人**(今日は皆さんのことですよ)**が成長したことをお祝いし、その人は「頑張ろう」と決心するのです。その「式」が今ここで始まります。

しんにゅうがくをした　ようじぶの　みなさん、　きょうから　まいしゅう　どようびには、たのしい　せいかつが　はじまります。せんせいの　おはなしを　よく　きいていて、おともだちと　なかよくしてください。しんきゅうした　ようじぶの　みなさんは　ちいさいこに　にっぽんの　ことばで　やさしく　おはなしを　してあげましょう。

次に小学部のみなさんに話します。小学校は日本の友達と同じ勉強を少ない時間で学びます。たくさんの宿題もあります。大変なこともあるでしょうが、毎日少しずつでも学習を積み重ねてください。勉強を手伝ってくださる、おうちの人への「ありがとう」の心も忘れないでください。

さて、中高等部の皆さんにお話をします。**なぜ補習授業校で学ぶのか・・・**ということに自問自答を重ねつつ、毎週金曜日のストレスを克服し、皆さんは今、ここにいます。これからはさらに苦労も増え、沢山の悩みも生まれるでしょう。でも、ご自分のこれまでを振り返り、その努力を実りあるものにするためにも、学習を継続してください。

マラソンの35キロ過ぎからは、
これまで頑張ったのだから・・・と自分を許してしまうのか
これまで頑張ったのだから・・・と自分を激励するかの違いで、
ゴールした時の気持ちが変わってきます。　**「後悔」と「満足感」の違いです。**努力に対する満足感の次には前に進もうとする新たな気力がわいてきます。



幼児部・・・かわいいちょうちょ・・・

私は「境遇の克服」という言葉をよく使います。一人ひとりのおかれた境遇は様々ですが、可能な限り、次の節目まで努力を続けられ、人生で巡り会う境遇を、「生かし克服できる力」を養ってください。

結びに、本校を選択なさってくださった保護者の皆様に申し上げます。教職員には、お預かりしたお子様のために「よい授業を」と働きかけます。

制約と限界の多い補習授業校の教育活動への叱咤激励とともに、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

・・・お知らせ・・・

本年度より学習時間の有効活用を主な目的として、配布文書の精査と削減に務めております。

その一環として（Big Apple）はホームページにて、ご覧下さいますようお願い申し上げます。

今週、必要に応じてダウンロードをしていただきたい、従来の配布文書は

Big Apple
LI校　運動会のご案内（参加確認書は全員配布）
LI校　運動会表紙絵の募集

以上です。

「省資源にもご協力下さい」